西小だより

香芝市立真美ヶ丘西小学校
第　1　号　H・P用
令和7(2025)年5月1日

「新緑の　風に揺れてる　皐月かな」　山口誓子
（新緑の葉が風にゆれている様子を詠んだ句です。）

令和7(2025)年度がスタートして1ヶ月が経とうとしています。若葉が爽やかな風になびいて過ごしやすい季節になってきました。毎日、子どもたちの元気いっぱいの声が校舎に響いています。各クラスの学習の様子を覗くと、落ち着いて集中し取り組んでいる様子が見られ、新入学児童73名を迎え、全校児童453名で良いスタートを切ることができたように思います。今年度も「知・徳・体」の調和のとれた「自ら学び、心豊かで、たくましい子どもの育成」の具現化を目指し、教職員一丸となって教育活動を進めてまいります。保護者の皆様と地域の皆様と、ワンチームとして手を取り合って子どもたちの笑顔のために頑張りたいです。保護者、地域の皆様には、子どもたちの健やかな成長を支えていただきますよう、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

『教職員紹介』

☆は本年度新着任者です。

お願い

①子どもたちのご家庭での生活はいかがでしょうか。新しい学級、担任の先生、お友だち等新しい学校生活がスタートし子どもたち自身も緊張と新しい教育環境の変化で疲れているのではないでしょうか。ご家庭でもいろいろと子どもたちの学校でのお話を保護者の方が耳を傾けてあげていただければ有り難いです。そして学校と家庭とで情報共有し、子どもたちの健やかな成長を見守っていただきますようお願いいたします。

②名札着用について

授業参観等で来校される場合、PTAから配布されている名札の着用をお願いしています。ご協力をお願いします。

放送朝会での学校長の話　①皆さん、おはようございます。新学期が始まって、ちょうど1週間ですね。８日には1年生７３名も加わり、これで真美ヶ丘西小学校の全校児童は４５３名になりました。１年生から６年生全員が揃って、とても嬉しいです。さて今日はこの一年間皆さんに頑張ってほしいことをお話します。「は・あ・と」ということです。まず「は」ですが「話をしっかり聴こう」ということです。先生の話、友だちの話、人の話を聴く時は、相手の目を見て、しっかりと聴くようにしましょう。次に「あ」は「挨拶」です。「挨拶を進んでしよう」ということです。「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」「ありがとうございます」など挨拶をすると気持ちがいいですね。挨拶を自分から進んでしましょう。最後に「と」は「友だち」の「と」で「友だちと仲良くしよう」ということです。「いじめ」「いじわる」「いやがらせ」は、絶対にしてはいけません。友だちに親切にして、助け合って、仲良く生活しましょう。「話をしっかり聴こう」「挨拶を進んでしよう」「友だちと仲良くしよう」この三つのことを１年生から６年生全員でがんばっていきましょう。これで、お話終わります。②皆さん、おはようございます。新年度が始まって、三週目を迎えました。皆さんの朝の様子や授業中、給食中、帰りの様子から、よく頑張っている姿を見て大変嬉しく思っています。何事も最初が大切ですので、この調子で先生方のお話をしっかり聞いて、また、色々な約束事を守って、これからも楽しい学校生活を送ってほしいと思います。それから先週、教頭先生から皆さんに伝えてもらったことは覚えていますか？「は・あ・と」の話です。話をしっかり聴く。挨拶をしっかりする。友だちを大切にする。といった内容でしたね。一年間このことをしっかりと実行していきましょう。今日は皆さんがこれから、さらにずっと楽しい学校生活を送れるように、大切な話をします。それは皆さんの毎日使う言葉についてです。皆さんは「ポカポカ言葉」「チクチク言葉」を知っていますか。「ポカポカ言葉」というのは、友だちに言われて心が温かくなる言葉です。「チクチク言葉」は友だちから言われて嫌な気持ちになる言葉です。「チクチク言葉」は絶対に使ってはいけません。真美ヶ丘西小学校では絶対にしないことを約束して下さい。たった一言の言葉で、学校生活が楽しくもなり、嫌な気持ちにもなります。是非、これからの一年間の学校生活、自分や友だちの使う言葉に気を付け、学校全体に美しい言葉が広まるようにしていきましょう。最後に小学生がつくった詩を紹介したいと思います。「たった一言で嬉しくなる。たった一言で悲しくなる。たった一言で苦しくなる。たった一言で楽しくなる。たった一言で泣きたくなる。たった一言で有り難うと言いたくなる。」それでは、今週は早く帰ることにもなりますから、帰ってからの過ごし方をよく考えて、健康・安全面には十分注意し、事故怪我トラブルなどがおこらないよう、命を守る行動を心がけてください。これで、お話をおわります。③皆さん、おはようございます。新学期が始まって、もうすぐ約一ヶ月が経とうとしています。暦も今週木曜日には5月になります。5月は「皐月」とも言い「早苗」を植える月という意味で「さつき」と呼ばれたとも言われています。一年中で一番過ごしやすい季節で、鯉のぼりが元気よく空を泳ぎ、新緑の山々を見渡すことができます。そして明日4月29日から5月5日の祝祭日が連続する期間を日本では「ゴールデンウイーク」と呼んでいます。4月29日は「昭和の日」で、昭和時代には天皇誕生日でした。今は昭和という激動と復興の時代と、国の将来に思いをいたすための日となっています。5月3日は「憲法記念日」で現在の日本国憲法が施行された日、4日は「みどりの日」で自然に親しむ日、5日は子ども達の人格を尊重し、成長を祝う「こどもの日」とつながり休日が連続する「黄金の輝きをもつ休日週間」です。休息と寛ぎ(くつろぎ)を与えてくれる期間ともいえます。皆さんは祝祭日に込められた意味をもう一度考え過ごしやすい時季にあるゴールデンウイークを楽しく過ごしてほしいと思います。それから5月1日は立春から数えて88日目になります。「夏も近づく八十八夜…」という歌を知っていると思いますが茶摘みの季節でもあります。また八と十と八を合わせた漢字の「米」は「八十八の手間ひまをかけて育てる」という意味からつくられたと言われています。農家の方は、自然の恵みに感謝しながら一生懸命に作物を育てています。その作物の恵みをいただく私達は、「有り難う」「いただきます」の感謝の気持ちを忘れないようにしましょう。お米やお茶を育てている農家の方々の苦労に想いを巡らせながら、休日の時間を大切にすごしましょう。それから先週も言いましたが皆さんの、毎日の様子で、よく頑張っているというお話をしました。この調子でさらに頑張ってほしいと思います。ところが最近お友だちどうしでの揉め事やトラブルがあったことが、校長先生の耳に入ってきました。そこで、「自分がされて嫌なこと、言われて嫌なことは、人にはしない、言わない。」ということです。当たり前のことだといえば、当たり前のことですが、今言ったことを守ってほしいと思います。学校生活を楽しく過ごすために人には、嫌なことや悪口を言わない。意地悪をしない。いじめない。嫌な気持ちにさせない。ということです。そして困っている人がいたら、自分ができることを考えて支える学級、学校にしていきましょう。「思いやり」は直接見ることはできませんが、行動や言葉に形を変えて見ることができます。友だちを大切にし、友だちを恨んだり傷つけたりすることなく、やわらかい心で、みんなでさらに、さらに良い学校にしていきましょう。それともう一つ、地域の方から皆さんの公園での過ごし方のことで苦情が学校にとどきました。公園は自分たちだけのものではないということをよく考えてすごしてほしいと思います。それでは今週も事故怪我トラブルがおこらないよう、命を守る行動を心がけて楽しい学校生活を送りましょう。これで、お話終わります。